

校長室から応援メッセージ(4)

令和8年9月3日(木)

「人生はいつも今がスタート!」

皆さん、こんにちは。今年の夏もたいへん暑いですが、皆さんは夏休みをいかがお過ごしだったでしょうか。私は体力の衰えとともに暑さが身に應えるかと心配していましたが、暑さに対する感受性の方も同時に衰えたようで、割合無事に過ごせています。そんな私のことはさておき、来週月曜日から後期授業が始まります。待ちに待った、という新鮮な気持ちで臨んでほしいと思います。

夏を制した人も、制するのをちょっと遠慮してしまった人も、これからの過ごし方が大事なものは改めて申し上げるまでもありません。「人生はいつも今がスタート!」。これは、自分を信じて日々決意を新たにしていける姿をイメージしています。今日は今日のことに、いま目の前の勉強に没頭しましょう。

この、没頭する、を抜きにして、勉強のペースを無理して上げようとしてはいけないと思います。遅い歩みであっても、しっかり理解することを第一にしてください。本当に理解できたことは、記憶のどこかに残っています。それと意識しなくても本番の試験で様々な形で救いの手を差し伸べてくれます。

これから少しずつ涼しくなり、そう感じる間もなく一気に寒くなり、皆さんの受験までに季節は大きく変化していきます。志望校合格をめざす皆さんの生活も、様々な紆余曲折があるでしょう。しかしこの紆余曲折は将来、皆さんの生きる糧となるものです。私たちは過去とともに生きているからです。

皆さんは驚かれるかもしれませんが、私も昔は予備校生や大学生でした。そしてさらに驚かれるかもしれませんが、当時の私は遠い記憶の中に埋もれているのではなく、今も私と一緒にいます。私の傍らにいて「若い人に偉そうにしゃべってはいけないよ」と諭してくれます。「その歳になってもよくやってるねえ」とねぎらってくれます。

今ここに孤立して存在しているように見えても、実は私は、人生の様々な場面の私とともにここにいるのです。そう考えると、孤独など恐れる必要はないという覚悟を手にすることができます。皆さんも将来、予備校生の自分、大学生の自分、過去の様々な自分との出会いを楽しんでほしいと思います。

皆さん、今がスタートです。まず机に向かい、一問だけ問題を解いてみてください。すべてはそこからです。意欲があって行動が起こるのではありません。はじめに行動があって、後から意欲がついてくるのです。今スタート、今スタート、ついに毎日スタートを切っている皆さんを、私はそっと応援しています。そっと、です。で、す。ので気づかないかもしれませんが、そっと応援しています。以上で、後期授業の開始にあたってのあいさつを終わります。